

地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 Goodstock	代表者名	代表理事 福本 真一
事業名	空き家問題を解決するためのアップサイクルプロジェクト		

<事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
2020年 5月11日	拠点づくり 床工事 床剥がし作業
6月 4日	拠点づくり 床工事 床剥がし続き+床板クリーニング作業
6月 8日	アップサイクルベンチ 1 台目制作
7月22日	アップサイクル家具制作
9月～11月	アップサイクルベンチ制作 たつの市内外で活躍する6人の職人さんと地域若手との協働による ベンチ制作
11月23日	ぐるっと淡河 蔵出し市(フリーマーケット) アップサイクル家具の参考出品+残置物の食器フリマ参加
12月23日	アップサイクル本棚ワークショップ (オンライン打合せ)
2021年 1月13日	アップサイクル本棚ワークショップ
1月24日	拠点づくり 床張りワークショップ
1月31日	アップサイクルベンチ ワークショップ
2月 6日	拠点づくり 床張りワークショップ2回目
2月27・28日	アップサイクルイベント 「UPCYCLE PRINT vol.1」開催 ・古着を使ったシルクスクリーンプリントワークショップ ・アップサイクルベンチを活用したクイズラリー ・空き家から出てきた食器のフリマ

<効果と成果>

アップサイクルプロジェクトは、空き家の中に眠っている古家具・古材や廃材を救いだし、新しい姿でもう一度役目を果たしてもらう取り組みです。拠点づくり・家具づくりの工程を街に開き、地域住民との接点を増やして、街の人に空き家問題を「自分ごと」として捉えてもらうことをねらいとしています。

空き家の中に眠っている古い家具は現代の住居のサイズ感にマッチせず、日本家屋の階段といったものもまた、使い道をなくして廃棄される運命にあります。これらを、地域の職人さんの力を借りながら、地域づくりやリノベーションに興味のある学生さんや地域の若い人たちと一緒に手を動かしながら廃材ベンチや古家具のアップサイクル家具をつくることができました。製作したベンチはすでに城下町に設置され、整備した空間もこれからみんなで考えながら実験的に使っていく予定です。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	300,000
参加費、売上	42,900
自己資金	202,617
合 計	545,517

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち助成対象金額 (円)
直接経費	人件費	131,500	99,000
	材料費	361,176	159,000
	広告費	27,285	21,000
	その他 (消耗品、交通費等)	25,556	21,000
	小 計	545,517	300,000
間接経費 (一般管理費)		0	0
合 計		545,517	300,000